~令和5年度第16回四国八十八箇所遍路道清掃活動を行いました~ ① (一社)高知県産業廃棄物協会

●日 時:令和5年11月25日(土)10:00~11:45 ●参加者:16名

●場 所:第24番札所最御崎寺、第25番札所津照寺、第26番札所金剛頂寺周辺





今年度は、室戸市の第24番札所最御崎寺、第25番札所津照寺、第26番札所金剛頂寺周辺で第16回目となる「四国八十八箇所遍路道清掃活動」を行いました。この取り組みは、四国四県の産業廃棄物協会で構成している四国地域協議会において「四国はひとつ」の考え方のもと取り組んでいます。高知県及び室戸市からもご協力をいただき、清掃活動を行いました。







【開会式】まず、当協会の近澤会長から開会の挨拶があり、次に高知県環境対策課の古味課長補佐、続いて室戸 市市民課の濵吉課長より、ご挨拶をいただきました。





続いて、中野青年部会長から、コースの説明や作業概要について説明があり、中野青年部会長のキックオフ宣言で、担当地区へ向かいました。A~Cの3班に班分けを行い、それぞれの班の班長を青年部が務め、A班は最御崎寺周辺、B班は津照寺周辺、C班は金剛頂寺周辺のコースとしました。

~令和5年度第16回四国八十八箇所遍路道清掃活動を行いました~ ② (一社)高知県産業廃棄物協会

当日の気温をとても心配していましたが、風もなく、とても暖かい日となりました。駐車場には県外ナンバーの車も多く、観光客からもこの活動を喜んでいただきました。国道は、一見、ごみも落ちてないようにきれいに見えましたが、注意深く見て歩くと、道路際にはタバコの吸い殻やペットボトル、空缶等が投げ捨てられていました。



















山側には、お弁当がらやペットボトル、空き缶も投げ入れられており、車に気をつけながら危険の無い範囲でごみを拾いました。歩道側は、タバコの吸い殻が多かったです。また、マスクの投げ捨てもありました。

~令和5年度第16回四国八十八箇所遍路道清掃活動を行いました~ ③ (一社)高知県産業廃棄物協会











最後に、閉会式を行い、当協会の湯浅副会長から閉会の挨拶がありました。ごみの収集は、室戸市様がしていただけるとの事。大変お世話になりました。

今年度の遍路道清掃活動は、室戸市で、遠方での活動となりましたが、16名で活動できました。遠方までおいでていただきありがとうございました。参加してくださった皆さま、お疲れ様でした。